

秘

外國宣傳情報 第四十四號

昭一六・七・一情報局

本資料は外國發信局發信内容を其儘採録しあり、重慶又は第三國筋の宣傳の意圖による作偽的なる報道も少なからざるべきを以て取扱には特に注意を要す。

◎重慶、日本參戰を牽制

獨ソ戦争と日本の動行に關し重慶側より出ずる放送は今や日本は南進北向の混亂に陥つたが獨逸からの經濟軍事的援助を期待し得ざる今日シベリア進攻は危険であり、假令この行動に出づるも重慶はあらゆる可能な牽制を行ふであらうと宣傳しあり。

△重慶（ロイテル電） 六月二十五日

當地の支那人筋の意見によれば今や日本は全く混亂に陥り、ドイツのロシア攻撃を支持して北方で行動を起すか、或は長らく先觸きれてゐた南進政策の早期實現を欲して南方で行

動を開始するか、その何れにも決定することが出来ないである。政府機關紙「中央日報」は、日本は更に成行が發展して日本の方向が明かになるのを待つ爲に獨ソ戦に對する日本の態度發表を延期してゐると述べ、ドイツのロシア侵入を非難したウエルズ國務次官の聲明は日本に對する警告となつておらうと附言してゐる。外交部長王寵惠は昨日の行政院會議に於て最近の國際情勢に就て報告し、特に獨ソ戦の影響を強調した。行政院會議はこれに就て協議したのち、軍政部長何應欽の支日戰に關する報告を聴取した。日本は恐らく當分の間中立を守るであらうとの意見が有力になつてゐる。今や日獨間の直接連絡路は完全に遮断されたので、日本はドイツから經濟的又は軍事助の援助を受ける方法がなくなつた。故に日本はシベリア攻略といふ危険をやつても何等得るところはない。又ノモンハンに於ける日本側の敗戦は日本をしてロシアと武力衝突を求めるところを思ひ止らせるであらう。更にシベリアに侵入する爲には日本は北部作戦の爲に支那の日本軍の大部分を撤退しなければならぬ。しかし日本がロシアと中立條約を結んだ主なる目的は、支那に於ける作戦の爲に滿洲の日本軍の一部の撤退を可能ならしめることであつた。日本側のシベリア侵入はソ聯の對支援助を強化させる許りである。又日本は南太平洋で大きな行動を開始する意志もない模様である。日本は、ドイツがイギリス本土に侵入するか、或はイギリスが中東で敗戦した場合でなければ新嘉坡を攻撃しないであらう。ドイツとロシアが必死の闘争を行つてゐるので、もし日本が太平洋で行動を起したならば、英米は極東に對して自由に關心を向ける事が出来るであらう。支那人筋では日本は目下のところ途方に暮れてなにも出來ないであらうと信じ、英米ソの各國は極東に於ける樞軸側の脅威を一度に除去する爲に積極的行動をこるべきであると主張してゐる。

△前同(UP電) 六月二十五日

重慶政界は、獨ソ戦争は支ソ關係を一層緊密にするであらうとの印象を與へてゐる。當局ではドイツの侵入によつて西北公路によるソ聯の對支援助が中止されないとを期待してゐる。これまでのところではソ聯の援助が中止されたとの報道に接してゐない。一方自由支那の新聞は一齊に支ソ關係が更に強化されることを要求し、兩國は「困つたときの友誼」であると述べ、ソ聯に對する民衆の同情を示してゐる。政府筋ではゴビ沙漢から海南島に軍る二千料の戦線にある支那軍は、日本側がロシアと戦ふ爲に軍隊を滿洲へ輸送するに困難ならしめるよう日本軍に對して執拗なる攻撃するであらうと仄してゐる。

◎日本ソ聯攻撃の可能性

△重慶(ロイテル電) 六月二十九日

當地では日本の蘇聯攻撃の可能性と同時に蘇聯の抵抗力支持の爲に民主國家群の日本への力を擧げての壓迫を主張してゐる。今朝のデイリーニュース紙は若し民主々義國家群の英米支澳蘭印が極東特に日本の侵襲を除くべく共同動作をすれば蘇をして背後よりの壓迫を逃れしめるであらうと述べてゐる。支那側は日本は當分中立を維持するが蘇聯が歐洲戦線に於て壊滅する時は活動を開始し其